



## エラーおよびイベント メッセージ

---

この付録では、Command-Line Interface (CLI; コマンドライン インターフェイス) のエラー メッセージおよびイベント メッセージの一覧を示します。この付録の内容は、次のとおりです。

- 表記法 (P. C-2)
- ソフトウェア自動アップグレード メッセージ (P. C-3)
- アソシエーション管理メッセージ (P. C-5)
- 解凍メッセージ (P. C-7)
- 802.11 サブシステム メッセージ (P. C-7)
- アクセス ポイント間プロトコル メッセージ (P. C-20)
- ローカル認証サーバ メッセージ (P. C-21)
- WDS メッセージ (P. C-23)
- Mini IOS メッセージ (P. C-25)
- アクセス ポイント / ブリッジ メッセージ (P. C-26)
- Cisco Discovery Protocol メッセージ (P. C-26)
- 外部 RADIUS サーバのエラー メッセージ (P. C-26)
- LWAPP のエラー メッセージ (P. C-27)
- センサーのメッセージ (P. C-28)
- SNMP のエラー メッセージ (P. C-29)
- SSH のエラー メッセージ (P. C-30)

## 表記法

システム エラー メッセージは、表 C-1 に記載された形式で表示されます。

表 C-1 システム エラー メッセージの形式

メッセージ コンポーネント	説明	例
エラー ID	エラーを分類する文字列。	STATION-ROLE
ソフトウェア コンポーネント	エラーのソフトウェア コンポーネントを識別する文字列。	AUTO_INSTALL
重大度レベル	エラー重大度を示す数値文字列。	0-LOG-EMERG：緊急度の高い状況、何も機能していません。 1-LOG-ALERT：ユーザに対する非常に重大な障害の警報です。 2-LOG-CRIT：重大なクリティカル エラーの可能性のあることを警告します。 3-LOG-ERR：エラー状況の警告ですが、機能の大部分は動作しています。操作に慎重さが求められます。 4-LOG-WARNING：警告ですが、ユーザは無視することもできます。 5-LOG-NOTICE：ユーザに関連する可能性がある注意です。 6-LOG-INFO：情報です(重大ではありません)。 7-LOG-DEBUG：デバッグ情報です(重大ではありません)。
動作フラグ	追加動作が表示されるコードに固有のコンポーネント。	0：動作フラグなし MSG-TRACEBACK：メッセージとともにトレースバックが組み込まれます。 MSG-PROCESS：メッセージとともにプロセス情報が組み込まれます。 MSG-CLEAR：条件がクリアされたことを示します。 MSG-SECURITY：セキュリティ メッセージとして示されます。 MSG-NOSCAN：Embedded Event Manager( EEM ) パターンのスクリーニングを抑制します。
%d	整数。	2450
%e	MAC アドレス。	000b.fcff.b04e
%s	エラーの詳細を示すメッセージ文字列。	Attempt to protect port 1640 failed.
%x	16 進数。	0x001

## ソフトウェア自動アップグレード メッセージ

**Error Message** SW-AUTO-UPGRADE-2-FATAL\_FAILURE: "Attempt to upgrade software failed, software on flash may be deleted. Please copy software into flash."

**Explanation** ソフトウェアの自動アップグレードに失敗しました。フラッシュのソフトウェアが削除されている可能性があります。ソフトウェアをフラッシュにコピーしてください。

**Recommended Action** ソフトウェアをコピーしてから装置をリブートしてください。

**Error Message** SW-AUTO-UPGRADE-7-DHCP\_CLIENT\_FAILURE: "%s": Auto upgrade of the software failed."

**Explanation** ソフトウェアの自動アップグレードに失敗しました。

**Recommended Action** Dynamic Host Configuration Protocol (DHCP) クライアントが実行されていることを確認してください。

**Error Message** SW-AUTO-UPGRADE-7-DHCP\_SERVER\_FAILURE: "%s": Auto upgrade of the software failed."

**Explanation** ソフトウェアの自動アップグレードに失敗しました。

**Recommended Action** DHCP サーバが正しく設定されていることを確認してください。

**Error Message** SW-AUTO-UPGRADE-7\_BOOT\_FAILURE: "%s": Auto upgrade of the software failed."

**Explanation** ソフトウェアの自動アップグレードに失敗しました。

**Recommended Action** ユニットをリブートしてください。再度メッセージが表示される場合、表示されているエラーメッセージを正確にコピーし、テクニカル サポート担当者に報告してください。

**Error Message** DOT11-4-UPGRADE: "Send your company name and the following report to migrateapj52w52@cisco.com." The following AP has been migrated from J(j52) to U(w52) Regulatory Domain: AP name AP Model Ethernet MAC %s %s %e \U\Regulatory Doman

**Explanation** 日本の規制ドメイン フィールドの J から U へのアップグレードが実行されました。

**Recommended Action** なし

**Error Message** AUTO-INSTALL-4-STATION\_ROLE: "%s": The radio is operating in automatic install mode."

**Explanation** 自動インストール モードで無線が動作しています。

**Recommended Action** 設定インターフェイス コマンド `station-role` は、無線をインストール モード以外の役割に設定するために使用します。

## ■ ソフトウェア自動アップグレードメッセージ

**Error Message** AUTO-INSTALL-4-IP\_ADDRESS\_DHCP: "The radio is operating in automatic install mode and has set ip address dhcp."

**Explanation** 無線は自動インストール モードで動作しており、DHCP を介して IP アドレスを受信するように設定されています。

**Recommended Action** 設定インターフェイス コマンド `station-role` は、無線をインストール モード以外の役割に設定するために使用します。

**Error Message** AUTO-INSTALL-6\_STATUS: "%s" %s. RSSI=-%d dBm.: "The radio is operating in install mode."

**Explanation** 自動インストール モードで無線が動作しています。

**Recommended Action** 設定インターフェイス コマンド `station-role` は、無線をインストール モード以外の役割に設定するために使用します。

**Error Message** AVR\_IMAGE\_UPDATE-7-UPDATE\_COMPLETE: "The AVR "\$d" firmware was successfully updated."

**Explanation** アクセス ポイント AVR ファームウェアは、正常にアップデートされました。

**Recommended Action** 何もする必要はありません。

**Error Message** AVR\_IMAGE\_UPDATE-2-UPDATE\_FAILURE: "The AVR "\$d" firmware is not current. Update error: "\$s"."

**Explanation** AVR ファームウェアが最新でなく、アップデートに失敗しました。

**Recommended Action** このエラー メッセージをコピーし、テクニカル サポート担当者に報告してください。

**Error Message** AVR\_IMAGE\_UPDATE-4-UPDATE\_SKIPPED: "AVR "\$d" update processing was skipped:"\$s"."

**Explanation** エラーのため、AVR アップデート処理がスキップされました。

**Recommended Action** 何もする必要はありません。

**Error Message** AVR\_IMAGE\_UPDATE-4-UPDATE\_START: "The system is updating the AVR "\$d" firmware. Please wait . . . "

**Explanation** AVR ファームウェアをアップデート中です。

**Recommended Action** 何もする必要はありません。

## アソシエーション管理メッセージ

**Error Message** DOT11-3-BADSTATE: "%s %s ->%s."

**Explanation** 802.11 アソシエーションと管理では、テーブル方式ステートマシンを使用してアソシエーションのさまざまな状態への移行を追跡します。状態移行は、アソシエーションが想定される多数のイベントのいずれかを受け取ったときに発生します。このエラーが発生した場合、移行前の状態では予測できなかったイベントをアソシエーションが受け取ったことを意味します。

**Recommended Action** システムの稼働は続行可能ですが、このエラーの発生原因になったアソシエーションは失われる場合があります。表示されているエラーメッセージを正確にコピーし、サービス担当者に報告してください。

**Error Message** DOT11-6-ASSOC: "Interface %s, Station %s e% %s KEY\_MGMT (%s), MSGDEF\_LIMIT\_MEDIUM."

**Explanation** メッセージに表示されたステーションが表示されたインターフェイス上のアクセスポイントにアソシエートされています。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT11-6-ADD: "Interface %s, Station %e associated to parent %e."

**Explanation** メッセージに表示されたステーションがインターフェイス上の親アクセスポイントにアソシエートされています。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT11-6-DISASSOC: Interface %s, Deauthenticating Station %e #s

**Explanation** ステーションは、アクセスポイントとのアソシエーションが解除されています。

**Recommended Action** 何もする必要はありません。

**Error Message** DOT11-6-ROAMED: "Station %e roamed to %e."

**Explanation** メッセージに表示されたステーションが、新しいアクセスポイントにローミングしています。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT11-4-ENCRYPT\_MISMATCH: "Possible encryption key mismatch between interface %s and station %e."

**Explanation** メッセージに表示されたインターフェイスおよびステーションで暗号化設定が一致していない可能性があります。

**Recommended Action** このインターフェイスと障害が発生したステーションの暗号化設定をチェックして、設定が一致していることを確認してください。

**Error Message** DOT11-4-DIVER\_USED: Interface \$s, Mcs rates 8-15 disabled due to only one transmit or receive antenna enabled

**Explanation** これらのレートでは、2 つ以上の受信および送信アンテナを有効にする必要があります。

**Recommended Action** コンソールまたはシステム ログに表示されているエラー メッセージを正確にコピーしてください。Output Interpreter (<https://www.cisco.com/cgi-bin/Support/OutputInterpreter/home.pl>) でエラーを調査し、解決してみてください。また、Bug Toolkit (<http://www.cisco.com/cgi-bin/Support/Bugtool/home.pl>) を検索してください。さらにサポートが必要な場合は、インターネットから Technical Assistance Center のケース ([http://www.cisco.com/cgi-bin/front.x/case\\_tools/caseOpen.pl](http://www.cisco.com/cgi-bin/front.x/case_tools/caseOpen.pl)) を開くか、Cisco テクニカル サポート担当者に連絡し、収集した情報を担当者にお知らせください。

**Error Message** DOT11-4-NO\_HT: Interface %s, Mcs rates disabled on vlan %d due to %s

**Explanation** HT レートを使用できる正しい構成が使用されていません。

**Recommended Action** コンソールまたはシステム ログに表示されているエラー メッセージを正確にコピーしてください。Output Interpreter (<https://www.cisco.com/cgi-bin/Support/OutputInterpreter/home.pl>) でエラーを調査し、解決してみてください。また、Bug Toolkit (<http://www.cisco.com/cgi-bin/Support/Bugtool/home.pl>) を検索してください。さらにサポートが必要な場合は、インターネットから Technical Assistance Center のケース ([http://www.cisco.com/cgi-bin/front.x/case\\_tools/caseOpen.pl](http://www.cisco.com/cgi-bin/front.x/case_tools/caseOpen.pl)) を開くか、Cisco テクニカル サポート担当者に連絡し、収集した情報を担当者にお伝えください。

**Error Message** DOT11-4-NO\_MBSSID\_BACKUP\_VLAN: Backup VLANs cannot be configured if MBSSID is not enabled: "\$s" not started

**Explanation** バックアップ VLAN を有効にするには、MBSSID モードを設定する必要があります。

**Recommended Action** デバイスで MBSSID を設定してください。

## 解凍メッセージ

**Error Message** SOAP-4-UNZIP\_OVERFLOW: "Failed to unzip %s, exceeds maximum uncompressed html size."

**Explanation** HTTP サーバが HTTP GET 要求に応じる圧縮ファイルを取り出すことができません。これは、ファイルが圧縮解除プロセスで使用されるバッファよりも大きすぎるためです。

**Recommended Action** ファイルが有効な HTML ページであることを確認します。有効である場合、圧縮する前のファイルをフラッシュにコピーして、HTTP を通じて取り出す必要があります。

## 802.11 サブシステム メッセージ

**Error Message** DOT11-6-FREQ\_USED: "Interface %s, frequency %d selected."

**Explanation** 未使用の周波数をスキャンした後に、メッセージに表示されたインターフェイスが表示された周波数を選択しました。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT11-4-NO-VALID\_INFRA\_SSID: "No infrastructure SSID configured. %s not started."

**Explanation** 設定されたインフラストラクチャ SSID がなく、メッセージに表示のインターフェイスが起動されませんでした。

**Recommended Action** 無線の設定に 1 つ以上のインフラストラクチャ SSID を追加します。

**Error Message** DOT11-4-VERSION\_UPGRADE: "Interface %d, upgrading radio firmware."

**Explanation** メッセージに表示のインターフェイスの起動時に、アクセス ポイントで不適合バージョンのファームウェアが見つかりました。無線は要求されたバージョンでロードされません。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT11-2-VERSION\_INVALID: "Interface %d, unable to find required radio version %x.%x/ %d/

**Explanation** メッセージに表示のインターフェイスで無線ファームウェアを再フラッシュしているときに、アクセス ポイントによって Cisco IOS ファームウェアに同梱され、メッセージに表示された無線ファームウェアのバージョンが不適切であることが検出されました。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT11-3-RADIO\_OVER\_TEMPERATURE: "Interface %s Radio over temperature detected."

**Explanation** 無線の内部温度が、メッセージに表示の無線インターフェイスの上限を超えています。

**Recommended Action** 内部温度を下げるのに必要な手順を実行してください。この手順は、ご使用のインストールによって異なります。

**Error Message** DOT11-6-RADIO\_TEMPERATURE\_NORMAL: "Interface %s radio temperature returned to normal."

**Explanation** 無線の内部温度が、メッセージに表示の無線インターフェイスの通常範囲に復帰しました。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT11-3-TX\_PWR\_OUT\_OF\_RANGE: "Interface %s Radio transmit power out of range."

**Explanation** トランスミッタの電力レベルが、メッセージに表示の無線インターフェイスの通常範囲から外れています。

**Recommended Action** ネットワークおよびサービスから、装置を取り除いてください。

**Error Message** DOT11-3-RADIO\_RF\_LO: "Interface %s Radio cannot lock RF freq."

**Explanation** 無線 Phase Lock Loop (PLL) 回路が、メッセージに表示のインターフェイス上で適正な周波数をロックできません。

**Recommended Action** ネットワークおよびサービスから、装置を取り除いてください。

**Error Message** DOT11-3-RADIO\_IF\_LO: "Interface %s Radio cannot lock IF freq."

**Explanation** 無線 Intermediate Frequency (IF; 中間周波数) PLL が、メッセージに表示のインターフェイス上で適正な周波数をロックできません。

**Recommended Action** ネットワークおよびサービスから、装置を取り除いてください。

**Error Message** DOT11-6-FREQ\_SCAN: "Interface %s Scanning frequencies for %d seconds."

**Explanation** 指定の期間にわたって、メッセージに表示のインターフェイス上で最も混雑の少ない周波数のスキャンが開始されます。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT11-2-NO\_CHAN\_AVAIL: "Interface %s, no channel available."

**Explanation** 利用可能な周波数がありません。これは直前の 30 分以内にレーダーが検出されたことが原因と考えられます。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT11-6-CHAN\_NOT\_AVAIL: "DFS configured frequency %d Mhz unavailable for %d minute(s)."

**Explanation** 現在のチャンネルでレーダーが検出されました。Dynamic Frequency Selection (DFS; 動的周波数選択) の規制により、このチャンネル上では 30 秒間送信できなくなります。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT11-6-DFS\_SCAN\_COMPLETE: "DFS scan complete on frequency %d MHz."

**Explanation** デバイスは、表示された周波数の Dynamic Frequency Scan (DFS) 周波数スキャン処理を完了しました。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT11-6-DFS\_SCAN\_START: "DFS: Scanning frequency %d MHz for %d seconds."

**Explanation** デバイスは DFS スキャン処理を開始しました。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT11-6-DFS\_TRIGGERED: "DFS: triggered on frequency %d MHz."

**Explanation** DFS がメッセージに表示の周波数上でレーダー信号を検出しました。

**Recommended Action** なし。このチャンネルは、30 分間、非占有期間に置かれ、新しいチャンネルが選択されます。

**Error Message** DOT11-4-DFS\_STORE\_FAIL: "DFS: could not store the frequency statistics."

**Explanation** DFS 統計をフラッシュに書き込む際にエラーが発生しました。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT11-4-NO\_SSID: "No SSIDs configured, %d not started."

**Explanation** すべての SSID が設定から削除されています。無線の実行には SSID が少なくとも 1 つは設定されている必要があります。

**Recommended Action** アクセス ポイントに 1 つ以上の SSID を設定します。

**Error Message** DOT11-4-NO\_SSID\_VLAN: "No SSID with VLAN configured. %s not started."

**Explanation** VLAN に SSID の設定がありません。メッセージに表示のインターフェイスは起動されませんでした。

**Recommended Action** 各 VLAN に 1 つ以上の SSID を設定する必要があります。メッセージに表示のインターフェイスで、VLAN に 1 つ以上の SSID を追加してください。

**Error Message** DOT11-4-NO\_MBSSID\_VLAN: "No VLANs configured in MBSSID mode. %s not started."

**Explanation** MBSSID モードに設定されている VLAN がありません。メッセージに表示のインターフェイスは起動されませんでした。

**Recommended Action** メッセージに表示のインターフェイスの設定で VLAN の SSID を 1 つ以上追加してください。

**Error Message** DOT11-4-NO\_MBSSID\_SHR\_AUTH: "More than 1 SSID with shared authentication method in non-MBSSID mode % is down".

**Explanation** MBSSID が有効でない場合は、共有認証方式を設定できる SSID が 1 つに限られます。

**Recommended Action** Dot11Radio 無線インターフェイスを削除するか、SSID の認証モードを変更して、設定を開きます。

**Error Message** DOT114-NO\_MBSSID\_BACKUP\_VLAN: "Backup VLANs cannot be configured if MBSSID is not enabled. %s not started."

**Explanation** バックアップ VLAN を有効にするには、MBSSID モードを設定する必要があります。

**Recommended Action** デバイスで MBSSID を設定してください。

**Error Message** IF-4-MISPLACED\_VLAN\_TAG: "Detected a misplaced VLAN tag on source Interface %. Dropping packet."

**Explanation** 正しく解析できない 802.1Q VLAN タグが、メッセージに表示のインターフェイスで検出されたことを受信しました。受信パケットがカプセル化されているか、カプセル解放が正しく行われていません。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT11-2-FW\_LOAD\_NET: "Interface %s cannot load on boot. Place image in flash root directory and reload."

**Explanation** アクセス ポイントのブート時に無線イメージをネットワークからロードできません。

**Recommended Action** イメージをフラッシュ ファイル システムのルート ディレクトリに格納してください。

**Error Message** DOT11-4-FW\_LOAD\_DELAYED: "Interface %s, network fileys not ready. Delaying firmware (%s) load."

**Explanation** メッセージに表示のインターフェイスに新しいファームウェアをフラッシュしようしましたが、ネットワーク ファイルシステムが稼動していないか、準備ができていませんでした。識別されたファームウェアのロードが遅延しています。

**Recommended Action** 新しいファームウェアの再フラッシュを試行する前に、ネットワークが稼動中で、準備できていることを確認してください。

**Error Message** DOT11-3-FLASH\_UNKNOWN\_RADIO: "Interface %s has an unknown radio."

**Explanation** メッセージに表示のインターフェイスに新しいファームウェアをフラッシュしようとしたが、無線タイプを判定できませんでした。

**Recommended Action** システムをリポートして、ファームウェアのアップグレードが完了しているかどうかを調べてください。

**Error Message** DOT11-4-UPLINK\_ESTABLISHED: "Interface %s associated to AP %s %e %s."

**Explanation** メッセージに表示のリピータはルート アクセス ポイントにアソシエートされています。クライアントは、このリピータへのアソシエートが可能で、トラフィックを転送できます。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT11-2-UPLINK\_FAILED: "Uplink to parent failed: %s."

**Explanation** 表示された理由により親アクセス ポイントとの接続でエラーが発生しました。アップリンクの接続試行が停止します。

**Recommended Action** アップリンク インターフェイスの再設定を試行してください。問題が解決されない場合は、技術サポートにお問い合わせください。

**Error Message** DOT11-4-CANT\_ASSOC: "Interface %, cannot associate %s."

**Explanation** メッセージに表示のインターフェイス デバイスは、親アクセス ポイントにアソシエートできませんでした。

**Recommended Action** 親アクセス ポイントおよびこの装置の設定をチェックして、一致していることを確認してください。

**Error Message** DOT11-4-CANT\_ASSOC: "Interface Dot11Radio 0, cannot associate."

**Explanation** 親がクライアント MFP をサポートしていません。このエラー メッセージは、WGB、リピータ、または非ルートでクライアント MFP SD を要求するように（または必須として）設定され、ルートクライアント MFP が無効の場合に、ワークグループブリッジ、リピータ、または非ルートブリッジモードのアクセス ポイントに対してのみ表示されます。

**Recommended Action** 親アクセス ポイントおよびこの装置の設定をチェックして、一致していることを確認してください。

**Error Message** DOT11-2-PROCESS\_INITIALIZATION\_FAILED: "The background process for the radio could not be started: %s)"

**Explanation** 何らかの原因により、メッセージに表示のインターフェイスで使用される初期化プロセスでエラーが発生しました。この原因としては過渡状態のエラーが考えられます。

**Recommended Action** アクセス ポイントのリロードを実行してください。これで障害が修正できない場合は、電源の再投入を実行してください。再投入でも障害が解決されない場合は、アクセス ポイントのファームウェアを以前のバージョンにダウングレードしてみてください。

**Error Message** DOT11-2-RADIO\_HW\_RESET: "Radio subsystem is undergoing hardware reset to recover from problem."

**Explanation** ソフトリセットでは解決できない回復不能のエラーが発生しました。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT11-2-RESET\_RADIO: "Interface %s, Radio %s, Trying hardware reset on radio."

**Explanation** ソフトウェアのリセットを使用して、障害が発生した無線を再開します。装置上のすべての無線をリセットするハードウェアリセットを試行してください。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT11-4-MAXRETRIES: "Packet to client %e reached max retries, removing the client."

**Explanation** 最大パケット送信再試行の上限に達して、クライアントが削除されています。このエラーメッセージは、アクセスポイントが一定の回数だけクライアントのポーリングを試行しても、応答が得られなかったことを示します。このため、アソシエーションテーブルからこのクライアントが削除されています。これは、クライアントとアクセスポイントがノイズの多い無線周波数で通信を試行している場合に一般的な問題です。

**Recommended Action** この問題を解決するには、アクセスポイント上で搬送波ビジーテストを実行して、スナップショットに無線スペクトラムのノイズが示されるかどうかを確認します。不要なノイズの緩和を試行します。詳細は、「[キャリア話中検査の実行](#)」の手順 (P. 6-37) を参照してください。同じ領域にアクセスポイントが複数ある場合は、チャンネル信号が重複してしまう恐れがあるか、周辺地域の他の無線デバイスと重複してしまう恐れがあります。Network Interfaces のチャンネルを変更し、Radio-802.11 を選択してください。重複なしチャンネルには、1、6、および 11 の 3 つが用意されています。

**Error Message** DOT11-4-RM\_INCAPABLE: "Interface %s

**Explanation** メッセージに表示のインターフェイスは、無線管理機能をサポートしていません。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT11-4-RM\_INCORRECT\_INTERFACE: "Invalid interface, either not existing or non-radio."

**Explanation** 無線管理要求により、インターフェイスが存在していないか、無線インターフェイスではないことが検出されました。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT11-3-POWERS\_INVALID: "Interface %s, no valid power levels available."

**Explanation** 無線ドライバで、有効な電力レベル設定が見つかりませんでした。

**Recommended Action** 電源と設定を調査して、修正してください。

**Error Message** DOT11-4-RADIO\_INVALID\_FREQ: "Operating frequency (%d) invalid - performing a channel scan."

**Explanation** メッセージに表示の周波数は無効のため動作できません。有効周波数を選択するためチャンネル スキャンを実行しています。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT11-4-RADIO\_NO\_FREQ: "Interface &s, all frequencies have been blocked, interface not started."

**Explanation** 動作に設定されている周波数が無効のため、有効動作周波数を選択するためのチャンネル スキャンが強制実行されています。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT11-4-BCN\_BURST\_NO\_MBSSID: "Beacon burst mode is enabled but MBSSID is not enabled, %s is down."

**Explanation** ビーコンバーストモードは、MBSSID がメッセージに表示のインターフェイス上で有効な場合にのみ有効化できます。

**Recommended Action** このインターフェイスで MBSSID を有効にするか、ビーコンバーストを無効にしてください。

**Error Message** DOT11-4-BCN\_BURST\_TOO\_MANY\_DTIMS: "Beacon burst mode is enabled and there are too many different DTIM periods defined. %s is down."

**Explanation** ビーコンバーストモードでは、最大で4つのBSSが設定された一意のDTIM値が最大で4つまでのみサポートされます。

**Recommended Action** インターフェイスに設定されているSSIDの一意のDTIMの番号を、合理的な値セットに変更してください。

**Error Message** DOT11-2-RADIO\_INITIALIZATION\_ERROR: "The radio subsystem could not be initialized (%s)."

**Explanation** 無線サブシステムの初期化中にクリティカルなエラーが検出されました。

**Recommended Action** システムをリロードしてください。

**Error Message** DOT11-4-UPLINK\_NO\_ID\_PWD: "Interface %s, no username/password supplied for uplink authentication."

**Explanation** ユーザがユーザ名とパスワードを入力していません。

**Recommended Action** ユーザ名とパスワードを入力して、もう一度実行してください。

**Error Message** DOT11-5-NO\_IE\_CFG: "No IEs configured for %s (ssid index %u)."

**Explanation** ビーコンの適用または無線への応答のプロープを試行しましたが、メッセージに表示のSSID索引にはビーコンまたはプロープが定義されていません。

**Recommended Action** IEの設定をチェックしてください。

**Error Message** DOT11-4-FLASHING\_RADIO: "Interface %s, flashing radio firmware (%s)."

**Explanation** メッセージに表示された新しいファームウェアをロードするため、表示のインターフェイスの無線は停止されています。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT11-4-LOADING\_RADIO: "Interface %s, loading the radio firmware (%s)."

**Explanation** 新しいファームウェアをロードするため、インターフェイスの無線が停止されています。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT11-2-NO\_FIRMWARE: "Interface %s, no radio firmware file (%s) was found."

**Explanation** 新しいファームウェアをフラッシュしようとしたが、フラッシュファイルシステムに無線のファイルが見つからないか、アクセスポイントのIOSが壊れています。

**Recommended Action** 装置に不適切なイメージがロードされています。使用している無線のタイプに基づき、正しいイメージを探してください。この問題を解決するには、新しいCisco IOS イメージによるアクセスポイントのリロードが必要な場合もあります。イメージのリロード方法については、「[アクセスポイントイメージのリロード](#)」の項 (P. 22-21) を参照してください。

アクセスポイントのIOSが壊れている場合は、Mode ボタンによる手順でアクセスポイントのイメージをリロードしてください。「[モードボタンの使用](#)」の項 (P. 22-18) を参照してください。

**Error Message** DOT11-2-BAD\_FIRMWARE: "Interface %s, radio firmware file (%s) is invalid."

**Explanation** メッセージに表示のインターフェイスに新しいファームウェアをフラッシュしようとしたが、表示の無線ファームウェアファイルが無効であることが検出されました。

**Recommended Action** 装置が検索する場所に適切なファームウェアイメージファイルが格納されていることを確認してください。

**Error Message** DOT11-2-RADIO\_FAILED: "Interface %s, failed - %s."

**Explanation** メッセージに表示のインターフェイスの無線ドライバで重大なエラーが検出されたため、表示の理由によりシャットダウンしています。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT11-4-FLASH\_RADIO\_DONE: "Interface %s, flashing radio firmware completed."

**Explanation** メッセージに表示のインターフェイスの無線ファームウェアのフラッシュが完了し、無線が新しいファームウェアで再開されます。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT11-4-UPLINK\_LINK\_DOWN: "Interface %s, parent lost: %s."

**Explanation** メッセージに表示された原因により、表示のインターフェイスの親アクセスポイントとの接続が無効になっています。装置は新しい親アクセスポイントを探そうとしています。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT11-4-CANT\_ASSOC: Cannot associate: \$s

**Explanation** 装置は表示された理由により、親アクセスポイントとの接続を確立できませんでした。

**Recommended Action** 親アクセスポイントと装置の基本設定 (SSID、WEP など) が一致していることを確認します。

**Error Message** DOT11-4-CLIENT\_NOT\_FOUND: "Client was not found."

**Explanation** MIC のチェック時にクライアントが見つかりませんでした。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT11-4-MAXRETRIES: Packet to client [mac] reached max retries, remove the client

**Explanation** クライアントに送信したパケットが何度も正常に届かず、最大再試行回数に達しました。このため、アソシエーションテーブルからこのクライアントが削除されました。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT11-4-BRIDGE\_LOOP: "Bridge loop detected between WGB %e and device %e."

**Explanation** メッセージに表示されたワークグループブリッジがいずれかのイーサネットクライアントのアドレスを1つ報告しましたが、アクセスポイントではこのアドレスがネットワーク上の別の場所としてすでにマークされています。

**Recommended Action** アクセスポイントの GUI において Associations ページで **Refresh** をクリックするか、CLI で `clear dot11 statistics` コマンドを入力します。

**Error Message** DOT11-4-ANTENNA\_INVALID: "Interface %s, current antenna position not supported, radio disabled."

**Explanation** メッセージに表示の AIR-RM21A 無線モジュールは、高ゲイン位置の外部アンテナをサポートしません (高ゲイン位置はアクセスポイントに対してフラットに折り返されます)。アクセスポイントは、アンテナが高ゲイン位置にあると自動的に無線を無効にします。

**Recommended Action** AIR-RM21A 無線モジュールのアンテナを、アクセスポイントの本体に直角になるように折り返します。

**Error Message** DOT11-6-ANTENNA\_GAIN: "Interface %s, antenna position/gain changed, adjusting transmitter power."

**Explanation** アンテナゲインが変わったため、使用可能な電力レベルの一覧を調整する必要があります。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT11-4-DIVER\_USED: "Interface %s Mcs rates 8-15 disabled due to only one transmit or receive antenna enabled."

**Explanation** 表示されたレートでは、2 つ以上の受信または送信アンテナを有効にする必要があります。

**Recommended Action** アクセス ポイントに 2 つ以上の受信または送信アンテナをインストールして有効にします。

**Error Message** DOT11-3-RF-LOOPBACK\_FAILURE: "Interface %s Radio failed to pass RF loopback test."

**Explanation** メッセージに表示のインターフェイスに対する無線ループバック テストが失敗しました。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT11-3-RF-LOOPBACK\_FREQ\_FAILURE: "Interface %s failed to pass RF loopback test."

**Explanation** メッセージに表示のインターフェイスで指定周波数の無線ループバック テストが失敗しました。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT11-7-AUTH\_FAILED: "Station %e Authentication failed"

**Explanation** メッセージに表示のステーションが認証に失敗しました。

**Recommended Action** ユーザが正しいユーザ名とパスワードを入力したこと、および認証サーバがオンラインであることを確認します。

**Error Message** DOT11-7-CCKM\_AUTH\_FAILED: "Station %e CCKM authentication failed."

**Explanation** メッセージに表示のステーションが Cisco Centralized Key Management (CCKM) 認証に失敗しました。

**Recommended Action** WDS アクセス ポイントを使用するように設定されているアクセス ポイントのトポロジが機能していることを確認します。

**Error Message** DOT11-4-CCMP\_REPLAY: "AES-CCMP TSC replay was detected on packet (TSC 0x%11x received from %e)."

**Explanation** フレームで Advanced Encryption Standard-Counter Mode with Cipher Block Chaining Message Authentication Code Protocol (AES-CCMP) TSC のリプレイが示されています。受信パケット内の AES-CCMP TSC のリプレイの大部分は、アクティブな攻撃を受けていることを示します。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT11-4-CKIP\_MIC\_FAILURE: "CKIP MIC failure was detected on a packet (Digest 0x%x) received from %e)."

**Explanation** フレームで、CKIP MIC の障害が検出されました。受信パケット内の CKIP MIC の大部分は、アクティブな攻撃を受けていることを示します。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT11-4-CKIP\_REPLAY: "CKIP SEQ replay was detected on a packet (SEQ 0x%x) received from %e."

**Explanation** フレームで、CKIP SEQ のリプレイが検出されました。受信パケット内の CKIP SEQ リプレイの大部分は、アクティブな攻撃を受けていることを示します。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT11-4-TKIP\_MIC\_FAILURE: "Received TKIP Michael MIC failure report from the station %e on the packet (TSC=0x%11x) encrypted and protected by %s key."

**Explanation** ペア キーを使用してローカルで復号化されたユニキャストフレーム上で、メッセージに表示のステーションから Temporal Key Integrity Protocol (TKIP) Michael MIC の障害が検出されました。

**Recommended Action** 受信パケットにおける Michael MIC の障害は、ネットワークがアクティブな攻撃を受けていることを示す場合があります。無線 LAN から潜在的な不正デバイスを探して削除します。この障害は、設定の不適切なクライアントや不良なクライアントを示す場合もあります。

**Error Message** DOT11-4-TKIP\_MIC\_FAILURE\_REPORT: "Received TKIP Michael MIC failure report from the station %e on the packet (TSC=0x0) encrypted and protected by %s key"

**Explanation** アクセスポイントは、メッセージに表示のステーションから EAPOL キーを受信しました。このキーは、このアクセスポイントによって送信されたパケットの TKIP Michael MIC に障害があることを、アクセスポイントに通知します。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT11-3-TKIP\_MIC\_FAILURE\_REPEATED: "Two TKIP Michael MIC failures were detected within %s seconds on %s interface. The interface will be put on MIC failure hold state for next %d seconds"

**Explanation** メッセージに表示されたインターフェイスで表示された時間内に 2 つの TKIP Michael MIC 障害が検出されました。これは一般に、ネットワークがアクティブな攻撃を受けていることを示すため、インターフェイスは、指定された時間だけホールドされます。このホールド時間中は TKIP 暗号を使用するステーションのアソシエーションが解除され、ホールド時間が終了するまで再アソシエートできません。ホールド時間が終了したら、インターフェイスは通常どおり動作します。

**Recommended Action** 一般に MIC 障害は、ネットワークがアクティブな攻撃を受けていることを示します。無線 LAN から潜在的な不正デバイスを探して削除します。これが偽のフレームで、インターフェイスのホールド時間が長すぎる場合は、`countermeasure tkip hold-time` コマンドを使用してホールド時間を調整します。

**Error Message** DOT11-4-TKIP\_REPLAY: "TKIP TSC replay was detected on a packet (TSC 0x%ssx received from %e)."

**Explanation** フレームで、TKIP TSC のリプレイが検出されました。受信パケット内の TKIP TSC のリプレイの大部分は、アクティブな攻撃を受けていることを示します。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT11-4-WLAN\_RESOURCE\_LIMIT: "WLAN limit exceeded on interface %s and network-id %d."

**Explanation** このアクセス ポイントは、16 VLAN または WLAN の上限に達しました。

**Recommended Action** アクセス ポイントが、割り当てネットワーク ID がオンの RADIUS とのアソシエートを試行する場合は、静的 VLAN の設定を解除するか、数を減らします。

**Error Message** SOAP-3-WGB\_CLIENT\_VLAN\_SOAP: "Workgroup Bridge Ethernet client VLAN not configured."

**Explanation** ワークグループ ブリッジに装着されているクライアント デバイス用に設定されている VLAN がありません。

**Recommended Action** ワークグループ ブリッジに接続されるクライアント デバイスに対応できるように VLAN を設定します。

**Error Message** DOT11-4-NO\_VLAN\_NAME: "VLAN name %s from RADIUS server is not configured for station %e."

**Explanation** RADIUS サーバから返される VLAN 名は、アクセス ポイントで設定されている必要があります。

**Recommended Action** アクセス ポイントで VLAN 名を設定してください。

**Error Message** DOT11-4-NO\_VLAN\_ID: "VLAN id %d from Radius server is not configured for station %e."

**Explanation** RADIUS サーバから返される VLAN ID は、アクセス ポイントで設定されている必要があります。

**Recommended Action** アクセス ポイントで、VLAN ID を設定してください。

**Error Message** SOAP-3-ERROR: "Reported on line %d in file %s.%s."

**Explanation** コントローラ Application-Specific Integrated Circuit( ASIC; 特定用途向け集積回路) のメッセージに表示のファイル名の指定行番号で、内部エラーが発生しています。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** SOAP-FIPS-2-INIT\_FAILURE: "SOAP FIPS initialization failure: %s."

**Explanation** SOAP FIPS 初期化エラー。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** SOAP-FIPS-4-PROC\_FAILURE: "SOAP FIPS test failure: %s."

**Explanation** SOAP FIPS テストのクリティカルなエラー。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** SOAP-FIPS-4-PROC\_WARNING: "SOAP FIPS test warning: %s."

**Explanation** SOAP FIPS テストの非クリティカルなエラー。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** SOAP-FIPS-2-SELF\_TEST\_IOS\_FAILURE: "IOS crypto FIPS self test failed at %s."

**Explanation** IOS 暗号ルーチンの SOAP FIPS 自己テストが失敗しました。

**Recommended Action** IOS イメージをチェックしてください。

**Error Message** SOAP-FIPS-2-SELF\_TEST\_RAD\_FAILURE: "RADIO crypto FIPS self test failed at %s on interface %s %d."

**Explanation** 無線暗号ルーチンの SOAP FIPS 自己テストが失敗しました。

**Recommended Action** 無線イメージをチェックしてください。

**Error Message** SOAP-FIPS-2-SELF\_TEST\_IOS\_SUCCESS: "IOS crypto FIPS self test passed."

**Explanation** SOAP FIPS 自己テストを正常に完了しました。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** SOAP-FIPS-2-SELF\_TEST\_RAD\_SUCCESS: "RADIO crypto FIPS self test passed on interface %s %d."

**Explanation** 無線インターフェイスで SOAP FIPS 自己テストを正常に完了しました。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT11-6-MCAST\_DISCARD: "%s mode multicast packets are discarded in %s multicast mode."

**Explanation** アクセス ポイントがワークグループブリッジとして設定されており、クライアントモードではインフラストラクチャモードのマルチキャストパケットを廃棄し、インフラストラクチャモードではクライアントモードのマルチキャストパケットを廃棄します。

**Recommended Action** なし。

## アクセス ポイント間プロトコル メッセージ

**Error Message** DOT11-6-STANDBY\_ACTIVE: "Standby to Active, Reason = %s (%d)."

**Explanation** アクセス ポイントが、メッセージに表示に理由によりスタンバイ モードからアクティブ モードに移行しています。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT11-6-STANDBY\_REQUEST: "Hot Standby request to shutdown radios from %e."

**Explanation** このアクセス ポイントのいずれかの無線インターフェイスでエラーが検出されたため、メッセージに表示のスタンバイ アクセス ポイントがアクセス ポイントに対して無線インターフェイスのシャットダウンを要求しました。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT11-6-ROGUE\_AP: "Rogue AP %e reported. Reason: %s."

**Explanation** ステーションにより、メッセージに示された理由で不正なアクセス ポイントの可能性が報告されました。

**Recommended Action** なし。

## ローカル認証サーバメッセージ

**Error Message** RADSRV-4-NAS\_UNKNOWN: Unknown authenticator: [ip-address]

**Explanation** ローカル Remote Authentication Dial-In User Service (RADIUS) サーバが認証要求を受信しましたが、その要求を転送した Network Access Server (NAS; ネットワーク アクセスサーバ) の IP アドレスを認識していません。

**Recommended Action** 無線 LAN 上のすべてのアクセスポイントが、ローカル RADIUS サーバで NAS として設定されていることを確認します。

**Error Message** RADSRV-4-NAS\_KEYMIS: NAS shared key mismatch.

**Explanation** ローカル RADIUS サーバが認証要求を受信しましたが、メッセージ署名で、共有キー テキストが一致していないことが示されています。

**Recommended Action** NAS またはローカル RADIUS サーバ上のいずれかで、共有キーの設定を修正します。

**Error Message** RADSRV-4\_BLOCKED: Client blocked due to repeated failed authentications

**Explanation** ユーザが、ブロックをトリガするように設定されている回数の認証に失敗し、アカウントが無効となりました。

**Recommended Action** `clear radius local-server user username` 特権 EXEC コマンドを使用してユーザを解除するか、または、設定したロックアウト時間によってユーザに対するブロックが期限切れとなるようにします。

**Error Message** DOT1X-SHIM-6-AUTH\_OK: "Interface %s authenticated [%s]."

**Explanation** 802.1x 認証が正常に完了しました。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT1X-SHIM-3-AUTH\_FAIL: "Interface %s authentication failed."

**Explanation** 接続されたデバイスに対する 802.1x 認証が失敗しました。

**Recommended Action** クライアントと、RADIUS サーバで 802.1x クレデンシャルの設定をチェックしてください。

**Error Message** DOT1X-SHIM-3-INIT\_FAIL: "Unable to init - %s."

**Explanation** シム レイヤの初期化時にエラーが発生しました。

**Recommended Action**

**Error Message** DOT1X-SHIM-3-UNSUPPORTED\_KM: "Unsupported key management: %X."

**Explanation** シム レイヤの初期化時にエラーが発生しました。サポートされていないキー管理タイプが見つかりました。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DPT1X-SHIM-4-PLUMB\_KEY\_ERR: "Unable to plumb keys - %s."

**Explanation** シムレイヤがキーを調べようとしたときに予期しないエラーが発生しました。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT1X-SHIM-3-PKT\_TX\_ERR: "Unable to tx packet -%s."

**Explanation** シムレイヤが dot1x パケットを送信しようとしたときに予期しないエラーが発生しました。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT1X-SHIM-3-ENCAP\_ERR: "Packet encap failed for %e."

**Explanation** シムレイヤが dot1x パケットを送信しようとしたときに予期しないエラーが発生しました。パケットをカプセル化できませんでした。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT1X-SHIM-3-SUPP\_START\_FAIL: "Unable to start supplicant on %s."

**Explanation** シムレイヤがメッセージに表示されたインターフェイスで dot1x サプリカントを開始しようとしたときに予期しないエラーが発生しました。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** DOT1X-SHIM=3-NO\_UPLINK: "No uplink found for %s."

**Explanation** dot1x イベントまたは dot1l インターフェイスのメッセージの処理の際にアップリンクが必要な状況が発生しましたが、見つかりませんでした。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** Information Group rad\_acct: Radius server <ip address> is responding again (previously dead). Error Group acct: No active radius servers found. Id 106

**Explanation** このメッセージは、アクセスポイントに `radius-server deadtime 10` コマンドが設定されている場合に表示されます。このコマンドは、アクセスポイントが応答のなかったサーバへ認証を試みるのを中止する間隔を設定するためのものです。これにより、要求がタイムアウトするまで待機しなくても、次に設定されたサーバを試行することができます。dead とマークされている RADIUS サーバでは、すべてのサーバが dead とマークされていない限り、指定する時間の間、追加の要求はスキップされます。デッドタイムを 10 分と設定すると、10 分間このサーバが使用できなくなります。

**Recommended Action** このログを表示しないようにするには、このコマンドを無効にしてください。実際、このメッセージはあまりメジャーな問題ではなく、単なる情報ログです。

## WDS メッセージ

**Error Message** WLCCP-WDS-6-REPEATER\_STOP: WLCCP WDS on Repeater unsupported, WDS is disabled.

**Explanation** リピータ アクセス ポイントは、WDS をサポートしません。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** WLCCP-WDS-6-PREV\_VER\_AP: A previous version of AP is detected.

**Explanation** WDS デバイスが、古いバージョンのアクセス ポイントを検出しました。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** WLCCP-AP-6-INFRA: WLCCP Infrastructure Authenticated

**Explanation** アクセス ポイントが、WDS デバイスの認証に成功しました。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** WLCCP-AP-6-STAND\_ALONE: Connection lost to WLCCP server, changing to Stand-Alone Mode

**Explanation** アクセス ポイントが WDS デバイスへの接続を失い、スタンドアロン モードになっています。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** WLCCP-AP-6-PREV\_VER\_WDS: A previous version of WDS is detected

**Explanation** アクセス ポイントが、古いバージョンの WDS を検出しました。

**Recommended Action** ネットワーク上で、サポートされていないバージョンの WDS がないかどうかを確認します。

**Error Message** WLCCP-AP-6-UNSUP\_VER\_WDS: An unsupported version of WDS is detected

**Explanation** アクセス ポイントが、サポートされていないバージョンの WDS を検出しました。

**Recommended Action** ネットワーク上で、サポートされていないバージョンの WDS がないかどうかを確認します。

**Error Message** WLCCP-NM-3-WNM\_LINK\_DOWN: Link to WNM is down

**Explanation** ネットワーク マネージャが、keep-active メッセージに応答していません。

**Recommended Action** ネットワーク マネージャ、またはネットワーク マネージャへのネットワーク パスに問題がないか確認します。

**Error Message** WLCCP-NM-6-WNM\_LINK\_UP: Link to WNM is up

**Explanation** ネットワーク マネージャが、keep-active メッセージに応答するようになりました。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** WLCCP-NM-6-RESET: Resetting WLCCP-NM

**Explanation** ネットワーク マネージャ IP アドレスの変更、または一時的なリソース不足状態により、WDS ネットワーク マネージャ サブシステムがリセットされた可能性があります。動作はまもなく通常の状態に戻ります。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** WLCCP-WDS-3-RECOVER: "%s

**Explanation** WDS グレースフル リカバリのエラー。

**Recommended Action** なし。

## Mini IOS メッセージ

**Error Message** MTS-2-PROTECT\_PORT\_FAILURE: An attempt to protect port [number] failed

**Explanation** ポートを保護しようとしたときに初期化に失敗しました。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** MTS-2-SET\_PW\_FAILURE: Error %d enabling secret password.

**Explanation** ユーザがシークレットパスワードを有効化しようとする際に、初期化に失敗しました。

**Recommended Action** なし。

**Error Message** Saving this config to nvram may corrupt any network management or security files stored at the end of nvram. Continue? [no]:

**Explanation** この警告メッセージは、CLI からの設定の変更内容を保存中に、アクセスポイントの CLI インターフェイスに表示されます。フラッシュメモリの容量不足が原因です。無線がクラッシュした場合は、.rcore ファイルが作成されます。これらのファイルは、無線のファームウェア問題またはハードウェア問題を指しています。ただし、ハードウェアの問題である可能性は、極めて低いものです。

**Recommended Action** この警告メッセージを表示しないようにするには、フラッシュメモリ内に生成される rcore ファイルを削除してください。rcore ファイルには、.rcore 拡張子が付きません。このファイルは、無線がある時点で停止したことを示すだけのものなので削除しても構いません。.rcore ファイルは、CLI セッションに一覧表示でき、次のような形式で表示されます。

r15\_5705\_AB50\_A8341F30.rcore

## アクセス ポイント/ブリッジ メッセージ

**Error Message** APBR-4-SEND\_PKT\_FAILED: Failed to Send Packet on port ifDescr (error= errornum)errornum: status error number  
HASH(0x2096974)

**Explanation** アクセス ポイント/ブリッジは、パケットを送信できませんでした。この状態は、外部ノイズまたは干渉がある場合に発生することがあります。

**Recommended Action** ノイズや干渉のソースをチェックしてください。

**Error Message** APBR-6-DDP\_CLNT\_RESET: Detected probable reset of hosthost: host MAC address HASH(0x2080f04)

**Explanation** アクセス ポイント/ブリッジが、別のインフラストラクチャ デバイスが再起動されたことを検出しました。

**Recommended Action** このメッセージが継続的に表示される場合は、アクセス ポイントをリブートしてください。

## Cisco Discovery Protocol メッセージ

**Error Message** CDP\_PD-2-POWER\_LOW: %s - %s %s (%e)

**Explanation** システムに十分な電力が供給されていません。

**Recommended Action** インライン電源のソースを再設定するか、交換します。

## 外部 RADIUS サーバのエラー メッセージ

**Error Message** RADUYS:response-authenticator decrypt fail, paklen 32

**Explanation** このエラー メッセージは、RADIUS サーバとアクセス ポイントの間で RADIUS 共有キーの不適合があることを意味します。

**Recommended Action** RADIUS サーバとアクセス ポイント間で同じ共有キーが使用されていることを確認してください。

## LWAPP のエラー メッセージ

**Error Message** LWAPP-3-CDP: Failure sending CDP Update to Controller. Reason "s"

**Explanation** アクセスポイントの CDP アップデートをコントローラに送信できませんでした。

**Recommended Action** 何もする必要はありません。

**Error Message** LWAPP-3-CLIENTERRORLOG: "s"

**Explanation** このログメッセージは、LWAPP クライアントのエラー イベントを表します。このメッセージは、LWAPP アクセスポイントの接続問題のトラブルシューティングに役立つよう記録されます。

**Recommended Action** 何もする必要はありません。

**Error Message** LWAPP-3-CLIENTEVENTLOG: "s"

**Explanation** このログメッセージは、LWAPP クライアントの通知イベントを表します。このメッセージは、LWAPP アクセスポイントの接続問題のトラブルシューティングに役立つよう記録されます。

**Recommended Action** 何もする必要はありません。

**Error Message** LWAPP-3-UNSUPPORTEDRM: Got unsupported CCX RM Measurement "s" request "d" from Controller.

**Explanation** コントローラから、サポート対象外の CCX 無線管理計測要求を受け取りました。

**Recommended Action** 何もする必要はありません。

**Error Message** LWAPP-5-WRONG\_DFS\_SLOT: DFS action on non-DFS radio "d"

**Explanation** 無線 b/g における DFS アクション。

**Recommended Action** 何もする必要はありません。

## センサーのメッセージ

**Error Message** SENSOR-3-TEMP\_CRITICAL: System sensor "d" has exceeded CRITICAL temperature thresholds

**Explanation** 計測した環境テスト地点の中に、しきい値の極限を超えたものがあります。

**Recommended Action** この状態に是正措置を講じてください。そうしないと、システムが予防措置として自身をシャットダウンする可能性があります。温度状態か電圧状態によるものかを判断するには、「show environment all」と入力してください。これが臨界温度の警告の場合は、ルータのファンが動作していること、および室内の冷房と空調が機能していることを確認してください。この状態は、システムの正常な運転を妨げる恐れがあります。

**Error Message** SENSOR-3-TEMP\_NORMAL: "s" temperature sensor is now normal

**Explanation** 計測した環境テスト地点の中に、通常の運転温度のものがあります。

**Recommended Action** 何もする必要はありません。

**Error Message** SENSOR-3-TEMP\_SHUTDOWN: Shutting down the system because of dangerously HIGH temperature at sensor "d".

**Explanation** 計測した環境テスト地点の中に、ルータの運転温度環境を超えたものがあります。

**Recommended Action** 高温の原因を調査してください。

**Error Message** SENSOR-3-TEMP\_WARNING: "s" temperature sensor "d" has exceeded WARNING temperature thresholds

**Explanation** 計測した環境テスト地点の中に、警戒しきい値を超えたものがあります。

**Recommended Action** 状態を厳密に監視し、環境を冷却することで是正措置を極力講じてください。

**Error Message** SENSOR-3-VOLT\_CRITICAL: System sensor "d" has exceeded CRITICAL voltage thresholds

**Explanation** 計測した環境テスト地点の中に、電圧しきい値を超えたものがあります。

**Recommended Action** この状態に是正措置を講じてください。そうしないと、システムが予防措置として自身をシャットダウンする可能性があります。電圧状態によるものかを判断するには、「show environment all」と入力してください。この状態は、システムの正常な運転を妨げる恐れがあります。

**Error Message** SENSOR-3-VOLT\_NORMAL: System sensor "d" ("d") is now operating under NORMAL voltage

**Explanation** 計測した環境テスト地点の中に、通常の作業電圧のものがあります。

**Recommended Action** 何もする必要はありません。

**Error Message** SENSOR-3-VOLT\_WARNING: Voltage monitor "d" ("d") has exceeded voltage thresholds

**Explanation** 計測した電圧テスト地点の中に、電圧が通常範囲を超えたものがあります。

**Explanation** 電源を確認するか、または TAC にご連絡ください。

## SNMP のエラーメッセージ

**Error Message** SNMP-3-AUTHFAILIPV6: Authentication failure for SNMP request from hostUnrecognized format ` %P`

**Explanation** このホストから送信された SNMP 要求が、正しく認証されませんでした。

**Recommended Action** SNMP 要求に使用されているコミュニティ名またはユーザ名が、ルータに設定されているものが確認してください。

**Error Message** SNMP-3-INPUT\_QFULL\_ERR: Packet dropped due to input queue full

**Explanation** 入力キューが一杯になったため、SNMP パケットがドロップされました。

**Recommended Action** ドロップされたパケット数を表示するには、「show snmp」コマンドを使用してください。このエラー状態が直るまで、このデバイスへの SNMP アクセスを停止してください。

**Error Message** SNMP-3-INTERRUPT\_CALL\_ERR: "s" function, cannot be called from interrupt handler

**Explanation** このメッセージは、割り込みハンドラから関数が呼び出されたことを示しています。このような呼び出しは、許可されません。呼び出しが失敗し、デバイスが、malloc 呼び出しのスタックの下方でリポートされるからです。

**Recommended Action** このメッセージが繰り返し表示される場合は、表示されているメッセージを正確にコピーし、テクニカル サポート担当者に報告してください。

**Error Message** SNMP-4-NOENGINEIDV6: Remote snmpEngineID for Unrecognized format ` %P` not found when creating user: "s"

**Explanation** ユーザの作成に失敗しました。リモート エージェント（または SNMP マネージャ）のエンジン ID が設定されていないためと考えられます。

**Recommended Action** リモートの snmpEngineID を設定し、ユーザを再度設定します。問題が解決されない場合は、表示されているエラーメッセージを正確にコピーし、テクニカル サポート担当者に報告してください。

**Error Message** SNMP\_MGR-3-MISSINGHOSTIPV6: Cannot locate information on SNMP informs host:Unrecognized format ` %P`

**Explanation** この SNMP の応答要求の宛先のテーブル エントリが見つかりません。そのため、この応答要求型通知は宛先に送信されません。

**Recommended Action** 「show snmp host」および「show snmp」コマンドを実行します。表示されているエラーメッセージと show コマンドによる出力を正確にコピーし、テクニカル サポート担当者に報告してください。snmp-server host 設定コマンドで応答要求の宛先を削除して追加しなおすと、この状態がクリアされることがあります。それ以外の場合は、システムのリロードが必要になることがあります。

## SSH のエラー メッセージ

**Error Message** SSH-5-SSH2\_CLOSE: SSH2 Session from "%s" (tty = "%d") for user "%s" using crypto cipher "%s", hmac "%s" closed

**Explanation** SSH セッションの終了メッセージ。

**Recommended Action** 何もする必要はありません。情報メッセージです。

**Error Message** SSH-5-SSH2\_SESSION: SSH2 Session request from "%s" (tty = "%d") using crypto cipher "%s", hmac "%s" "%s"

**Explanation** SSH セッションの要求メッセージ。

**Recommended Action** 何もする必要はありません。情報メッセージです。

**Error Message** SSH-5-SSH2\_USERAUTH: User "%s" authentication for SSH2 Session from "%s" (tty = "%d") using crypto cipher "%s", hmac "%s" "%s"

**Explanation** SSH ユーザの認証ステータス メッセージ。

**Recommended Action** 何もする必要はありません。情報メッセージです。

**Error Message** SSH-5-SSH\_CLOSE: SSH Session from "%s" (tty = "%d") for user "%s" using crypto cipher "%s" closed

**Explanation** SSH セッションの終了メッセージ。

**Recommended Action** 何もする必要はありません。情報メッセージです。

**Error Message** SSH-5-SSH\_SESSION: SSH Session request from "%s" (tty = "%d") using crypto cipher "%s" "%s"

**Explanation** SSH セッションの要求メッセージ。

**Recommended Action** 何もする必要はありません。情報メッセージです。

**Error Message** SSH-5-SSH\_USERAUTH: User "%s" authentication for SSH Session from "%s" (tty = "%d") using crypto cipher "%s" "%s"

**Explanation** SSH ユーザの認証ステータス メッセージ。

**Recommended Action** 何もする必要はありません。情報メッセージです。